

1からはじめる病院管理会計講座

～ 「病院経営ってそうだったのか」を基礎から学ぶ ～

□日 時：平成30年 7月13日(金) 10:00～16:00 (5H)

□講 師：千里リハビリテーション病院／橋本病院
総括事務長 池田吉成氏

□会 場：本会関西本部内 専用教室（下記案内図参照）
大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

□主 催：一般社団法人 日本経営協会

□開催にあたって

病院の経営改善は、さほど難しいものではありません。病床稼働を高め、費用を適正化する、いたってシンプルな構造だからです。ただし、何で病床を埋めるのか、どれくらいの費用が適正か、といった分析や判断には何らかのツール(道具)が必要となるでしょう。管理会計はこういった経営課題に取り組むための道具です。バットやグラブを使いこなすように、管理会計をうまく使える病院は、マネジメントでも勝利を収めることができます。

本セミナーでは、医療機関の経営強化・改善のための管理会計手法を、基本的な考え方から学んでいただきます。原価計算や損益分岐点分析といった小難しく感じる手法を、実際の道具として活かすために、基礎からわかりやすく解説いたします。

講師紹介

千里リハビリテーション病院／橋本病院

総括事務長 池田吉成氏

早稲田大学卒業後、JR西日本を経てトーマツへ。病院経営戦略や新病院基本構想の策定、BSC・管理会計制度構築支援等を実施。その後、政府系再生ファンドである企業再生支援機構にて、病院や介護施設の再生マネジメントを担当、現場経営に携わる。現在は、千里リハビリテーション病院および橋本病院の総括事務長として、マネジメント全般、教育、業務プロセス構築等を行っている。また、立命館大学ビジネススクールにて講師も務めている。

■ 申込要領 ■

参加料：
(1名につき)

	参加料	消費税	合計
本会会員	25,000円	2,000円	27,000円
一般	28,000円	2,240円	30,240円

申込方法：裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAXにて下記へお申込みください。追って、参加料と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りします。

参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。
(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください)

- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 電話では、ご予約のみ承ります。(後日、必ず申込書をご送付ください)
- 振込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。

キャンセルについて

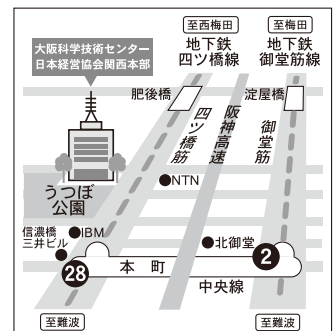
開催日の3営業日前からは受講料(税込)の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

- その他：
- 教材は原則として当日お渡しいたします。
 - ご参加者が定員を超えた場合や(講師と)同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。
 - 録音・録画・写真撮影は原則としてお断りいたします。
 - 参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

お申込・お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当：田中

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <http://www.noma.or.jp/kansai/>
TEL 06(6443)6962(ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail ksosaka@noma.or.jp

< 会場案内図 >



□プログラム

1. 病院管理会計はじめの一步

- (1) 病院事業の構造を知る
 - ① 医業収益と医業費用
 - ② 外来、入院などの事業別収益
- (2) 収益の特性を理解する
 - ① 診療報酬制度という診療単価
 - ② 地域医療ニーズに沿った患者数
- (3) 費用の特徴を理解する
 - ① 損益計算書を使う(病院会計準則)
 - ② 固定費と変動費に整理する
- (4) 病院経営の法則
 - ① 利益創出のための病床稼働
 - ② 損益分岐点分析で稼働と単価、利益の関係を把握する

2. 診療科・病床機能の組み合わせ

- (1) 収益性と医療ニーズによる事業ポートフォリオ
- (2) 診療科・病床機能ごとの収益性
 - ① 段階利益の知識
 - ② 限界利益の考え方と使い方
- (3) 診療科別損益計算
 - ① 原価計算・診療科別損益計算の目的
 - ② 実用的な診療科別損益計算

3. コスト低減へのチェックポイント

- (1) 何から手をつけるべきか
 - ① ベンチマーク分析であたりをつける
 - ② 感度分析で優先順位を決める
- (2) 事務系が主導するコスト削減
 - ① 人件費と委託費
 - ② 水道光熱費、広告宣伝費、経費
- (3) 現場と握る費用対効果
 - ① 材料費
 - ② 設備費(減価償却費、リース費)

4. 実行と成果の管理

- (1) 成果管理(モニタリング)の重要性
- (2) モニタリングの実務
 - ① タイミング:会議体を利用する
 - ② 資料作成:KPI(重要指標)を浮き彫りにする

※出張研修も承っております。裏面のお申込先までお問い合わせ下さい。

(3)

FAX (06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部企画研修グループ(田中)宛

NOMA		「1からはじめる病院管理会計講座」参加申込書(0676)		H30.7/13 27,000/30,240	
(フリガナ) 病院名:		TEL()	—	病 床 数: 床	
(フリガナ) (〒) 所在地:		FAX()	—	ご派遣責任者:	
参 加 者 氏 名		所 属 ・ 役 職 名		所 属 ・ 役 職:	
(フリガナ)		ご経験年数		●お支払い方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> その他 通信欄 〕 ご請求先(ご担当) _____ (ご所属)	
(フリガナ)		年 月			
(フリガナ)		年 月			
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしますので、アドレスをご記入ください。		〔 _____ 〕			

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □ 不要